

人間総合科学学術院人間総合科学研究群博士後期課程

心理学学位プログラム（後期）心理基礎科学サブプログラム 履修方法・修了要件

科目区分	科目名称	修得単位数	標準履修年次	
専門科目	必修「心理学実験実習」	2	1	
	必修「心理学研究マネジメント実習1」	1	1・2・3	
	必修「心理学研究マネジメント実習2」	1	1・2・3	
	必修「心理学特別研究D1」	1	1	
	必修「心理学特別研究D2」	1	2	
	選択「心理学特別研究D3」	1	3	
	共通科目	選択「心理学英語プレゼンテーション1」	1	1・2・3
		選択「心理学英語プレゼンテーション2」	1	1・2・3
		選択「心理学英語プレゼンテーション3」	1	1・2・3
		選択「心理学先端研究D1」	1	1・2・3
		選択「心理学先端研究D2」	1	1・2・3
		選択「心理学先端研究D3」	1	1・2・3
		選択「心理統計学応用」	2	1・2
		合計	6	
心理 基礎科学	心理基礎科学英語1	1	1・2・3 春	
	心理基礎科学英語2	1	1・2・3 秋	
	心理学インターンシップ	1	1・2・3	

【修了要件】

3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等にあつては当該課程における在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。

次の履修方法により6単位以上を修得すること。

- ・心理学関連科目の専門科目(共通):
 (必修)心理学実験実習、心理学研究マネジメント実習1、同2、心理学特別研究D1、同D2
 (選択)心理学先端研究1、同2、同3、心理学特別研究D3、心理学英語プレゼンテーション1、同2、同3、心理統計学応用
- ・心理基礎科学サブプログラム専門科目
 (選択)心理基礎科学英語1、心理基礎科学英語2、心理学インターンシップ

2.3. 心理学学位プログラム博士後期課程における履修方法・修了要件

人間総合科学学術院人間総合科学研究群博士後期課程

心理学学位プログラム（後期）心理臨床学サブプログラム 履修方法・修了要件

科目区分	科目名称	修得単位数	標準履修年次	
専門科目	必修「心理学研究マネジメント実習1」	1	1・2・3	
	必修「心理学研究マネジメント実習2」	1	1・2・3	
	必修「心理学特別研究D1」	1	1	
	必修「心理学特別研究D2」	1	2	
	選択「心理学実験実習」	2	1	
	選択「心理学英語プレゼンテーション1」	1	1・2・3	
	選択「心理学英語プレゼンテーション2」	1	1・2・3	
	選択「心理学英語プレゼンテーション3」	1	1・2・3	
	選択「心理学先端研究D1」	1	1・2・3	
	選択「心理学先端研究D2」	1	1・2・3	
	選択「心理学先端研究D3」	1	1・2・3	
	選択「心理統計学応用」	2	1・2	
	合計		6	
	心理臨床学	臨床心理学特講D	1	1
臨床心理学実習DI		2	1・2・3	
臨床心理学実習DII		2	1・2・3	

この中から
合計4単位以上

【修了要件】
 3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等にあつては当該課程における在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。

次の履修方法により6単位以上を修得すること。

- 心理学関連科目の専門科目(共通):
 - (必修)心理学研究マネジメント実習1、同2、心理学特別研究D1、同D2
 - (選択)心理学実験実習、心理学先端研究1、同2、同3、心理学特別研究D3、心理学英語プレゼンテーション1、同2、同3、心理統計学応用
- 心理臨床学サブプログラム専門科目
 - (選択必修) 臨床心理学特講D、臨床心理学実習DI、臨床心理学実習DIIの3科目中いずれかを合計4単位以上